

## 勤医協中央病院に通院・入院中/通院・入院していた 患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

### [研究課題名]

「骨髄異形成症候群（MDS）に対するアザシチジン治療の奏効および予後に関するヘモグロビン F（HbF）高値の意義」

### [研究機関]

公益社団法人 北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院

### [研究の目的]

本研究は、MDS に対するアザシチジン治療の奏効および予後に関する、治療前 HbF 高値の意義を明らかにすることを目的としています。

MDS 症例の一部では HbF が高値であることが知られています。HbF は血液検査（院内測定）で評価可能です。MDS に対するデシタピン治療において、治療前の HbF が高い症例は、正常範囲の症例よりも生存期間が長いと報告されています。同様に、アザシチジン治療においても、治療前 HbF 高値から奏効および予後（生存期間）を予測できれば、MDS 症例の治療方針決定に役立つと考えられます。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さま

2011年4月から2020年7月までの間に当院に通院又は入院し、アザシチジン治療が施行された成人発症 MDS の患者様

#### ●利用するカルテ情報

年齢、性別、疾患情報（診断日、骨髄検査結果、血液検査データ）、アザシチジン治療の開始日/治療効果/終了日、赤血球・血小板輸血の有無、病状増悪/増悪日、最終転帰 など

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、ご本人と直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際もご本人と特定できる個人情報は利用しません。

### 問い合わせ先

公益社団法人 北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院

担当者 内科医長 佐賀智之

札幌市東区東苗穂5条1丁目9-1

Tel 011-782-9111, Fax 011-781-0680